

今年4月に、千葉市蘇我の東電敷地内が、指定廃棄物(8000ベクレル超の高濃度放射性廃棄物)の最終処分場候補地になり、反対運動が活発に行われています。千葉市では、放射能のリスクや処分場の勉強会、署名活動に多くの市民が協力しています。

他県の状況を学ぶ集会も開きました。市原は隣接地です。おまけに 8000 ベクレル以下の放射性廃棄物が持ち込まれているのではないかと心配もあります。市原の課題について、改めて学びます。放射性廃棄物の問題は、私たちの問題。ぜひご参加ください。

# 11・3 放射性廃棄物・ 残土を考える市民集会

〈プログラム〉 各代表からの発表

- 指定廃棄物処分場・残土問題の現状と課題  
千葉県住民連絡会 藤原寿和
- 残土処分場問題を考える 各地からの報告
- 環境が生態系に及ぼす影響について 加藤修一
- 放射線が及ぼす影響 子どもを守る会
- 市原市の不法投棄の実態 水野行雄
- 千葉市放射性廃棄物処分場選定問題を考える  
反対するちば市民の会

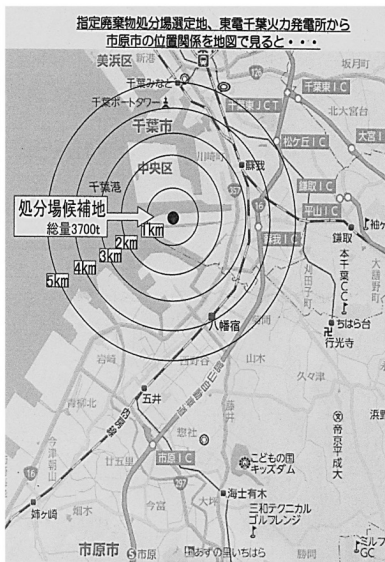
**日時** 11月3日(火)

開場 13時 13時半～16時

**資料代** 500円

**場所** 市原マリンホテル

市原市中央西 2-22-8 JR 五井駅から徒歩5分



**主催** 放射性廃棄物を考える市原市民の会

代表:濱屋郁生 連絡先:太田 090-1882-7744